

第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ

素敵なロータリーライフとともに

2013～2014年度 会長 池垣 信一



2013～2014
会報
第2727回
9月24日(火)

- 例会場/ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日/毎週火曜日 12:30～13:30
- 事務所/ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長/池垣信一 ●副会長/松山茂 ●会長エレクト/五十嵐稔
- 幹事/五十嵐正 ●副幹事/國谷大輔
- 友好クラブ/青森東ロータリークラブ・長崎東ロータリークラブ

本日のプログラム

移動例会

「北海道新聞函館工場」見学

職業奉仕委員会

次週のプログラム 10月1日(火)

「消費者の権利と消費者教育」

函館消費者協会理事長・函館消費者大学学長 岩船 寛氏

第2726回例会 2013年9月17日(火)天候 晴

月間テーマ 新世代のための月間

■ロータリーソング それでこそロータリー

■司会 池垣 信一 会長

■ゲスト NHK函館放送局

局長 那須 弘之 氏(函館RC)

■ビジター

米山奨学生 王 可 さん

■会長報告



1、米山奨学生へ奨学金をお渡しします。本日で最後の支給となりますので米山奨学会より修了証が届いておりますので、併せてお渡し致します。

2、米山奨学生カウンセラーの國谷会員へ米山奨学会より感謝状が届いておりますので、お渡し致します。

3、理事会報告①9・10月プログラムについて承認②ローターアクト委員会北海道交流会参加事業計画について一部変更の上承認、24時間テレビ募金活動報告について承認③その他、出席規定免除について承認、七飯RC観月会について会費負担を承認
4、合同事務所職員を紹介致します。津島 沙也加さんです。



■委員会報告

1、ローターアクト委員会；函館ビールを会場に、函大RACとの交流会ですが、合計50名の参加で楽しく開催する事ができました。いたらぬ事も多々あったと思いますが、親子関係という事もありまして、ご容赦お願い致します。

2、9月6日(金)五稜郭RCで「新世代奉仕とローターアクト」というテーマでアクト3名と卓話に行つて参りました。

3、8月25日(日)STV24時間TVで¥149,402の募金がありました。

■幹事報告

1、森RC創立50周年記念式典・祝賀会のご案内を致しました。ご参加くださいますようお願い致します。

2、長崎東RCより会報が届いておりますので回覧願

います。

3、25日函館北RC移動例会、27日函館五稜郭RC夜間例会へそれぞれ例会変更しております。

「防災・減災への取り組み
～公共放送の機能強化～」

NHK函館放送局 局長 那須 弘之 氏(函館RC)

本日は、函館東ロータリークラブへお招きいただき、有り難うございます。

私のプロフィールについて、少し捕捉させていただけますと、昭和57年にNHKに入局して以来、放送記者として、国内と海外で取材活動をしてきました。室蘭、稚内、札幌、函館と、道内勤務が多いのですが、専門は、ロシアの内政、外交、領土問題を含む日本とロシアの2国間関係の分野で、ソ連崩壊直後の1994年から98年にかけての4年間、ウラジオストクとモスクワに特派員として駐在した経験があります。函館は、1998年から2003年まで、報道デスクとして5年間勤務しましたので、今回が、2回目の勤務となります。



本日は、公共放送の機能強化について、お話しさせていただきます。NHKは、法律によって「指定公共機関」に定められた「ただひとつ」の報道機関です。大規模な災害が起きたときは、被災者の生命と財産を守るため、防災情報を正確、迅速に伝えてゆく責任があります。このことは、「災害対策基本法」、「放送法」など、6つの法律に明記されています。

NHKは、平成24年度～26年度の「3カ年」の「経営計画」で4つの「重点目標」を掲げていますが、そのうちのひとつに、安全・安心を守るなど公共放送の機能強化と東日本大震災からの復興支援があります。

機能強化とは、いかなる災害時にも対応出来る放送設備の強化と地域の安全・安心に役立つ情報提供の大きく2つのことを意味しています。首都直下地

震や首都圏の大停電が起きた場合、放送センターをバックアップする機能を、大阪放送局に備えること。全国の放送局や放送所の電源設備、ロボットカメラの増設といった、いわゆるハード面の強化。自治体など連携し、地域に密着した災害、防災情報を充実させること、災害発生時のラジオの強化などソフト面の強化を進めています。

私たちは、2011年の3月11日、仙台平野を襲う津波をNHKのヘリコプターからとらえた映像を、生中継で見ました。この映像を見て、この災害が極めて甚大な被害をもたらすことを直感したと思います。私たちは、この災害のあと、私たちが公共放送として、何が出来て、何が出来なかったのか、検討チームをつくるなどして、振り返り、反省点や課題を洗い出しました。

被害状況を中心に伝える「災害報道」ではなく、被害を減らすための「減災報道」が大事だということ。東日本大震災がきっかけとなって、あらためて、気がつかされたわけです。これは、地震津波、原発とも共通の問題ではありますが、本日は、「津波」にしばって説明します。

地震発生から津波が来るまでの30分間に、もっと多くの人たちを避難させること。これが、最大の課題としてあげられました。そのために、何を見直したらよいか、被災者の声を聞きながら、私たちが取り組んだのは、「災害報道」のスタイルそのものを変えることでした。

新しい、津波警報の画面は、「見て、聞いて、すぐわかる」ことが最大の特徴です。東日本大震災を教訓にした、気象庁の新しい大津波警報や津波警報の運用が今年3月7日から始まりました。気象庁は、おとし3月の巨大地震の際、最初に発表した津波の高さの予想が実際を大きく下回ったことなどを教訓に、大津波警報など、津波に関する情報の内容を大幅に見直しました。地震の規模がすぐに分からない巨大地震の場合は、直後に発表する警報では津波の高さを「巨大」や「高い」と表現します。子どもや外国人にもすぐわかるように、ひらがなで「すぐにげて」と大きく表示することにしました。

北海道防災会議は、昨年6月、北海道太平洋沿岸を震源とする、最大クラスの津波による、新たな「浸水予測図」を公表しました。マグニチュード9クラスの地震では、函館市の市街地を含む、道南地方の広い範囲で浸水することが予測されています。今回の津波浸水想定の見直しによって、NHK函館放送局のある千歳町も、避難対象地域の中に入りました。千歳町周辺は、2.4メートルの浸水が予測されています。これは放送局の1階部分が水没する恐れがあることを意味しています。このような浸水予測図の大幅見直しの中、NHK函館放送局は、非常災害対策の見直しと、万が一、津波の浸水があっても、緊急災害報道を継続し、電波を出し続けることが出来るよう、設備や体制の機能強化に取り組んでいます。今年の春には、高さ9.6メートルの屋上に、自家発電装置の設置が完了しました。津波で1階に浸水が発生し、自家発電装置が使えなくなっても、電力を復旧出来るよう、高いところに、もうひとつ、自家発電を作ったということです。同時に、自家発電を動かす、地下の燃料タンクの容量を倍に増やし、運転可能時間も、4倍の100時間となりました。

このほか、千歳町の放送会館が津波による浸水で機能停止した場合に備えて、今年度は、バックアップとなる報道拠点、「サブステーション」を、浸水の恐れがない、美原にあるNHK亀田ラジオ放送所の敷地内に、整備することが決まりました。

NHKは、皆様に負担いただいております受信料を財源に運営することによって、国や特定のスポンサーになどの影響にとらわれることなく、公共の福祉のために、皆様の暮らしに役立つ番組づくりを実現しています。災害報道はもとより、学校放送、福祉番組など、なくてはならない放送をお届けできるのも、皆様からいただく受信料があるからです。信頼される公共放送として、放送機能の強化と放送・サービスのさらなる充実を図り、豊かで安心できる社会の実現と新しい時代の文化の創造に貢献してゆきます。公共放送への理解とご支援をお願いしまして、本日の卓話、終了させていただきます。お招きいただき、ありがとうございました。

■ニコニコボックス

池垣信一会長、五十嵐正幹事、渋谷会員 NHK函館放送局那須局長様本日の卓話よろしく願います。

今井会員 親睦活動委員会ごころう様です！

戸嶋会員 秋ですね！なんとなく！

渡辺会員 市民フォーラム無事終わりました。御支援ありがとうございました。

福嶋会員 夜間例会楽しかったです。

宮崎あけみ会員 月始めです。

■広告料 東京海上日動火災保険(株)代理店(株)今井保険事務所 今井 会員

池垣信一税理士事務所 池垣 信一 会員

三光工業(株) 林 会員

■出席報告 9月17日 48名中出席31名(免除3名)

9月3日 71.11%

8月27日 80.00%

(株)石畑商店

石畑 弘樹 会員

田家町12-11 電話41-5522

(株)ヤマトイシハタ

石畑 和亮 会員

大縄町14-23 電話 43-2663